阿賀津川中学校だより

白嶺青龍

阿賀町立阿賀津川中学校
第５号
平成２５年９月３０日
TEL　９２－２１１７
www.niigata-inet.or.jp/tsugawa-j

学校教育目標　知性を磨き、共に高め合う生徒

開学５周年記念青龍祭

９月７日（土）開学５周年記念にあたる青龍祭がおこなわれました。今年のテーマは「真向勝負～ぶつかり合え蒼き闘志達～」、赤軍は「赤牙」、白軍は「白竜」をテーマに熱戦を繰り広げました。生徒たちの生き生きとした姿がたくさん見られたすばらしい青龍祭になりました。

＜結果＞
◎競技部門…白連合
◎応援部門…赤連合
◎パネル部門…白連合

開学５周年記念青龍祭実行委員長を務めて　　３年２組　加藤瑠真

今年は開学５周年記念阿賀青龍祭という節目の体育祭でした。

僕は、実行委員長につき、実行委員の皆と１学期の終わりから活動してきました。僕は初めて実行委員長になり、分からないことがたくさんありました。でも、先生や皆からいろいろ助けてもらい、ここまで来ることができました。本当にありがとうございました。

また、今回は本当に貴重な体験をさせてもらいました。僕はこの経験をこれからの学校生活などに生かしていきたいです。

生徒の皆さん、実行委員の皆さん、先生方、支えてくれて本当にありがとうございました。

白連合長　　３年１組　伊藤颯隼

僕は今年、白連合の連合長を務めました。最初は何から手をつけていけばいいか、どう指示を出せばいいか分かりませんでした。ですが、みんなが協力してくれたおかげで僕は連合長として動くことができました。前日まで完全に踊れていなかったダンスも、当日にはみんながしっかり踊れていたのでよかったです。

結果、応援賞を取ることはできませんでしたが、笑顔で青龍祭を終えることができました。今年の青龍祭は３年間で一番楽しい青龍祭になりました。

赤連合長　　３年２組　伊藤匠

僕が今回連合長をやってみて思うことは、「支え」というものの大切さでした。

夏休みの練習では、応援リーダーがとても頑張ってくれて、応援歌やダンス･小道具もやってくれました。練習のときもみんなで「もっとこうした方がいいんじゃない？」とたくさんの意見で完成した応援は、とてもよくできあがりました。また、全体練習のときはとても緊張しました。でもそこでオドオドしていたら、みんなも嫌な雰囲気になるので、みんなを笑わせたりしようと思っていました。結果、大爆笑。本番では、みんなとても楽しんでいたので良かったです。本当にみんなが必死でついてきてくれたので、すばらしい青龍祭になり、僕の中でも一番の思い出になりました。みんなありがとう。

応援リーダーをやって　　２年１組　長谷川有斗（白連合）

僕が青龍祭で頑張ったことは、応援リーダーです。僕は昨年度に続き応援リーダーになりました。今年は、昨年よりも３年生のサポートを全力でやりました。昨年は初めてで何をやったらいいか分からなかったけど、今年は１年生の時のことを思い出しながら競技中の応援などを引っ張っていくことができました。来年は、連合長になりたいです。連合長になって、連合全体をまとめ、さらに青龍祭を盛り上げていけたらいいなと思っています。３年生の皆さんありがとうございました。

来年こそは…！　　２年２組　清野有希子（赤連合）

私は今年の青龍祭でパネル係をしました。今年は赤連合でした。赤連合のテーマは「赤牙」で、赤い牙の虎を描きました。最初に下書きを見たとき、迫力があってすごいと思いました。

青龍祭当日は雨が降らなくてよかったです。競技の部もパネルの部も優勝はできませんでしたが、応援の部で優勝できてよかったです。本当はパネル賞も取りたかったので、とても悔しかったです。来年も、パネル係をやり、パネル賞を取りたいです。

元気あふれる青龍祭　　１年１組　江花貴美香（赤連合）

私にとって初めての青龍祭は結果だけ見れば、取れたのは応援賞だけで残念だったけど、とても楽しいものになりました。それは、赤連合「赤牙」というチームは、明るくてとても元気いっぱいのチームだったからです。これは、連合長や応援リーダーの３年生の皆さん中心にチームの先頭になって引っぱってくれたおかげだと思います。解団式もとても盛り上がりました。この、どんなときも明るく、笑いの絶えないチームの一員になれてとても誇りに思いました。

初めての青龍祭　　１年２組　大友一記（白連合）

僕が特におもしろいと思ったのは組体操です。「どうやったらあんなことができるのか」と思っていたことが、練習でできるようになり、やっていておもしろかったです。応援では、２年生や３年生が大きな声を出し、大きな動きをしていてすごいなと思いました。特に連合長は、大きな声でみんなを引っぱったり盛り上げたりしていました。途中から声がすごく枯れていて、それでも大きな声を出そうとしていてすごいと思いました。他の先輩方も歌やダンスを分かりやすく、優しく教えてくれてうれしかったです。

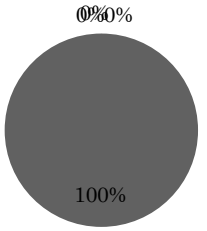
前期保護者アンケート　集計結果（学校評価）

１学期に保護者の皆様にお願いした学校評価アンケートの集計結果や、意見や質問に対する学校の回答です。アンケートへのご協力ありがとうございました。

全体を通して、学校の取組に対し９６％の肯定的評価でした（知育９３％、徳育９５％、体育９９％）。目標に対する具体的方策の実践が評価されたと考えています。しかし、肯定的評価のうち、「よくあてはまる」より「ややあてはまる」の割合が上回っていることと、否定的評価も領域・項目によって存在します。また、学年や学級別に見るとそれぞれの保護者の評価が異なることに注目する必要があります。これらを真摯に受け止めて、改善に努めて行きたいと思います。

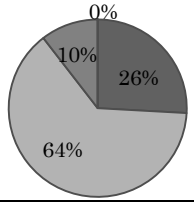
■よくあてはまる
■ややあてはまる
■あまりあてはまらない
■全くあてはまらない

①学校は学力向上に熱心である



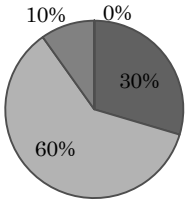
よくあてはまる…１００％
ややあてはあまる…０％
あまりあてはまらない…０％
全くあてはまらない…０％

②生徒への基礎・基本の定着を図るため、家庭学習の習慣をつけさせる取組を行っている。



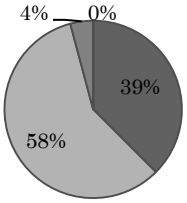
よくあてはまる…２６％
ややあてはあまる…６４％
あまりあてはまらない…１０％
全くあてはまらない…０％

③将来の目標をもち、キャリア教育やふるさと学習等を積極的に取り組んでいる。



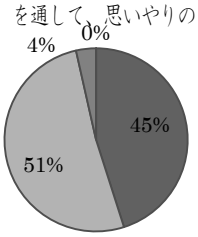
よくあてはまる…３０％
ややあてはあまる…６０％
あまりあてはまらない…１０％
全くあてはまらない…０％

④生徒の良さや活躍の場をもたせ、学校生活が楽しく送れている。



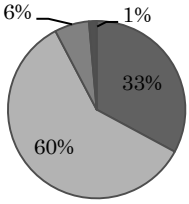
よくあてはまる…３９％
ややあてはあまる…５８％
あまりあてはまらない…４％
全くあてはまらない…０％

⑤いじめゼロスクール集会やあいさつ運動等を通して、思いやりのある心を育てている。



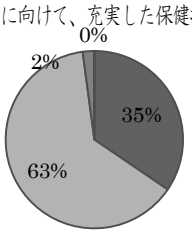
よくあてはまる…４５％
ややあてはあまる…５１％
あまりあてはまらない…４％
全くあてはまらない…０％

⑥先生方は親身になって相談にのっている。



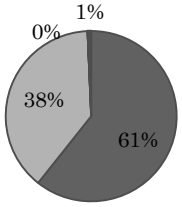
よくあてはまる…３３％
ややあてはあまる…６０％
あまりあてはまらない…６％
全くあてはまらない…１％

⑦生徒の心身の健康と望ましい生活習慣の定着に向けて、充実した保健指導に取り組んでいる。



よくあてはまる…３５％
ややあてはあまる…６３％
あまりあてはまらない…２％
全くあてはまらない…０％

⑧授業や部活動を通して体力の向上を目指し、日常的に部活動に取り組んでいる。



よくあてはまる…６１％
ややあてはあまる…３８％
あまりあてはまらない…１％
全くあてはまらない…０％

◎　学習について

① 90 分の家庭学習が習慣づけるまで徹底していないように思う。小学校では学年＋10 分を習慣づける取組を積極的に行っていた。（1 年生保護者）

Answer：当校では、3 年生の卒業を迎えるときに「進路を自分で切り開く力の基礎」がしっかりと身に付いているように、単年度と３年間の見通しをもって学習への指導を行うことに努めています。「家庭学習 90 分」は、全校生徒に目指して欲しいという努力目標です。この目標を達成・継続できるように、入学後はまず家庭学習の習慣化を図ることをねらいとし、学年や生徒一人一人の実態に応じて課題（宿題）の内容を吟味しています。課題（宿題）に加えて、苦手な教科の克服や日々の授業の予習・復習をしっかりとやることによって、確かな学力と学習習慣が身に付いていきます。90 分はそのために必要な時間と捉えています。

家庭学習については、課題（宿題）や家庭学習ノートの提出状況を把握し、学級担任が一人一人の生徒に励ましを送っています。90 分の学習習慣は一長一短には身に付きませんので、計画を立てて取り組むことが大切だと考えています。入学後いきなり 90 分の家庭学習時間の定着は難しいと思いますが、徐々に家庭学習時間が伸びるようご家庭でもお声がけをお願いします。

②授業についていけない、基礎が身に付いていない生徒へは、どのような取組をしているのか。（３年生保護者）

Answer：学習の基本は授業なので、全教員で「分かる授業」を心がけています。特に学習が難しくなる２．３年生の数学・英語では「少人数学習指導」を行い、きめ細かな指導に取り組んでいます。この夏季休業中には学力向上に向けて職員研修を行い、生徒の実態に応じた指導の工夫・改善の具体策を話し合いました。学習の中核となる授業改善と関連させて、定期テストや小テス

ト、新潟県一斉の WEB 配信問題テストの結果を分析し、一人一人に応じた学習の取組への助言・指導を行っていきます。夏季休業中のサマースクールや定期テスト前の質問教室での個別指導、日々の家庭学習の取組への支援の充実も具体策の１つと考えています。保護者のご要望がありましたら、いつでも学級担任にお伝えください。

◎その他

①テスト前の部活動停止期間が長すぎるように思う。（２年生保護者）

Answer：中学校の楽しさの一つは部活動です。放課後や週休日は生徒がそれぞれ好きなスポーツや芸能に励み、心身を鍛え技能を高めることは人生を豊かにする糧（かて）となります。反面、日々の授業に加えて部活動で費やす時間は少なくなく、生徒によっては家庭学習時間や休息が十分でなく、学習の遅れが出てしまうということも伺えます。テスト前に、すべての生徒が一定期間計画的に家庭学習を進めることは、全校体制で一人一人の生徒の学力を高めようとするだけでなく、生徒が互いに刺激しあって学習するよい機会としたいと捉えています。定期テストは５教科以上ありますので、復習等をきちんと行い、テストで満足いく結果を得るためには一週間の放課後・週休日の部活動停止は必要と考えています。ご理解とご支援をお願いいたします。

五泉市・東蒲原郡中学校新人大会の結果

９月２５日（水）に五泉市・東蒲原郡の新人大会が開催されました。３年生が引退してから１・２年生で力を合わせて大会に向けて頑張ってきました。思い通りに行った部活動もいかなかった部活動もありましたが、今後もそれぞれの部活動で努力していきます。今後とも応援よろしくお願いいたします。

☆野球部　＜ブロック別リーグ戦＞

阿賀津川中　ＶＳ　愛宕中　●０－１０

阿賀津川中　ＶＳ　山王中　●１－３

☆サッカー部＜トーナメント戦＞　**第３位**

阿賀津川中　ＶＳ　愛宕中　●１－２

阿賀津川中　ＶＳ　川東中　○５－０

☆バスケットボール部　**優勝**

＜トーナメント戦＞

阿賀津川中　ＶＳ　川東中　○６５－２８

阿賀津川中　ＶＳ　五泉北中　○５５－３３

☆卓球部

＜男子＞　団体戦　**第２位**

個人戦　飯岡舞人（１年の部）**第２位**

清田蒼孔（２年の部）**第２位**

星　紘平（２年の部）**第３位**

＜女子＞　団体戦　第５位

個人戦　江花貴美香（１年の部）**第３位**

☆バレーボール部＜トーナメント戦＞　**第２位**

阿賀津川中　ＶＳ　三川中　○２－０

阿賀津川中　ＶＳ　五泉中　○２－０

阿賀津川中　ＶＳ　五泉北中　●０－２

☆剣道　＜トーナメント戦＞

＜女子」＞犬飼すみれ（１年）　**第３位**